



令和3年度 第2号

発行 学校法人南嶺学園
ちよがおか幼稚園

おしらせ

園庭開放について

コロナ感染拡大の為、しばらくの間、園庭開放を中止させていただきます。

尚、預かり保育、バス通園の園児は園庭で遊んでいます。

同窓会について

6月19日(土)に予定していた同窓会ですが、今年度もコロナ感染予防の為、中止に致します。小学生にお伝え下さい。

夏服の着用について

5月10日(月)から夏服着用といたします。

- ・**名札**は園服と中に着用している洋服の左胸につけて下さい。
- ・**むぎわら帽子**をかぶってください。
- ・**スカートとズボン**は、平常は自由です。
- ・気温が低いときは下に長袖を着るなどして、調節してください。
- ・**クラス名、名前等**は**現在のもの**をはっきりとご記入ください。



新緑が鮮やかになり、とても心地良い季節となりました。園庭に空高く泳ぐ「こいのぼり」を見上げて子ども達の歓声が響き渡っています。日本の原風景を見るようで、心が和みます。

新年度がスタートして3週間。元気に走り回る子、じっと周りの様子を観察している子、楽しくおしゃべりをしている子...それぞれの発信をしながら、幼稚園という大きな「家族」のはじめの一步を踏み出しました。この時期だからこそ、安心できる言葉で送り出していただけると嬉しいです。

さて、子ども達が楽しみにし、又、職員もクラスがまとまるきっかけとなる楽しい企画を準備していた「春の親子レクリエーション」でしたが、県からイベント実施の中止、延期の連絡が入り、涙をのんで中止にいたしました。

出口の光が見えないコロナの状況に今まで自由に活動、外出、そしてスピードを上げていくことをよとしていた感覚をペースダウンして、一つひとつ丁寧に向き合うことの大切さを今、つくづく感じています。前のような生活に戻りたい、戻るまでは“がまん”と思いがちですが、行事や日々の保育の意味、ねらいを考えたり、方法論を見なおしたりすることで、新しい発見が次々とでてくるのです。今までやってきたことにとらわれず、自然の変革も大切と考えています。

5月の徳目は「**持戒和合**」です。
「**自戒**」それは自らを律し、決まりを守った生活を送る事であり、その上に、「**和合**」共に信頼が生まれてくるという意味合いです。園生活を送るうえではやはり「**おやくそく**」があります。それは安全を守るためでもあり、スムーズな活動を行うためでもあります。それにより、友達、仲間との和が生まれます。これがお子さんの社会生活の第一歩です。その姿をあたたく見守り、後押しして頂ければと思います。



園バスを利用して王禅寺ふるさと公園に出かけます。

年中組	5月17日(月)	〔雨天中止〕
年長組	5月24日(火)	〔雨天中止〕

※決行した場合は、バス代、駐車場代として費用を後日徴収致します。

※コロナ感染対策により参加を自粛されたい方は、事前に担任までお知らせ下さい。

5月25日は開園記念日

昭和5年5月25日当時農村であったこの地域に故・岡本重辰先生が「細山農繁期託児所」を開設。以後地域の方々のご協力を得て35年間続けてまいりました。

その後、当地の住宅地化が進み、幼児教育の重要性がようやく認識されてきたことから、宗教法人香林寺が設置者となり、神奈川県公認のもとに、昭和41年に香林寺幼稚園、同47年に千代ヶ丘幼稚園を開園し、更に平成3年4月に移転、ちよがおか幼稚園と改名しました。平成7年4月学校法人南嶺学園こうりんじ幼稚園・ちよがおか幼稚園と改名し、今日に至りました。

今年は細山農繁期託児所開設以来、こうりんじ幼稚園、ちよがおか幼稚園は開園92周年を迎えました。そこで両園共5月25日(火)を開園記念日と定め、休園日としています。

母の会(あいま会)

新しい役員さんが決まり、母の会もいよいよ活動を開始いたしました。

あいま会は昭和47年千代ヶ丘幼稚園(現ちよがおか幼稚園)開園と同時に発会いたしました。あいま会は漢字にすると「愛母(あいま)会」で、子どもを愛するお母さんの会ということです。我が子はもちろん幼稚園に通うすべての子どもを愛する活動のために皆様のご協力を園からもお願いいたします。

保育参観日



お子さんの園で子ども達の集団生活の様子、又、成長を見ていただきたく、コロナウィルス感染防止を考え、全学年出席番号で日程を分散させていただきます。ご希望の方は

9:30~12:00の内で1時間程度の参観にご協力下さい。

